

2019年12月10日

メールの誤送信に関するお詫びとご報告

この度、静岡型 MaaS 基幹事業実証プロジェクトは、アンケートのお願いをメールにて送信する際に、すべての送信先のメールアドレスが表示された状態で送信してしまいました。実証実験にご参加いただいた皆様をはじめ、関係者の皆様には、多大なるご迷惑、ご心配をおかけすることになりましたことを心よりお詫び申し上げます。

今後はこのような事態が発生することがないように、再発防止を徹底してまいります。

記

1. 経緯

2019年12月9日(月)17時20分頃、静岡型 MaaS 基幹事業実証プロジェクトが実施した「AI 相乗りタクシー実証実験」にご参加いただいた皆様に対し、電子メールを送信した際、メールアドレスを「BCC」に入力すべきところを、誤って「TO」に入力して送信したため365件のメールアドレスが、すべての送信先に表示されてしまいました。

2. 誤送信した情報

実証実験にご参加いただいた登録者のうち365件のメールアドレスその他の情報は誤送信しておりません。

3. 対応

該当する皆様に、同日12月9日(月)19時10分頃に、メールにてお詫び申し上げるとともに同メールの削除を依頼しました。
現在のところ、メールアドレスを悪用されたなどの報告は受けておりません。

4. 再発防止策

今後このようなことを起こすことがないように、複数人宛にメール送信をする際は、宛先および入力先(TO、CC、BCC)を複数の事務局員で確認したのちに送付することを徹底いたします。

また、事務局員に対し、個人情報保護に関する教育を徹底して行い、再発防止および情報管理体制の強化に取り組んでまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ先

静岡型 MaaS 基幹事業実証プロジェクト事務局(静岡鉄道(株)企画部カスタマーリレーション課内)

TEL:054-254-7026(月～金 9:00～17:00)

メール:shizuokamaas@gmail.com